

# 令和7年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立貴志中学校
作成日	令和8年3月10日

## 1 教育目標

豊かな心情と思いやりの心を持ち、自ら考え、ねばり強く実践する生徒を育てる。

## 2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた学習環境づくり</li> <li>・生徒一人一人を大切に授業づくり</li> <li>・全国学調生徒質問紙において「わかる授業」を90%以上にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめの早期発見を徹底的に行う。</li> <li>・全国学調生徒質問紙で「いじめは、どんな理由があってもいけない事だと思ふ」の100%回答を目指す。…①</li> <li>・「学校が楽しい」の90%以上を目指す。…②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活において、常に自らの健康と他者の安全を守る意識を育む。</li> <li>・全国学調生徒質問紙において、①「朝食を毎日食べる」②「学校の決まりが守られている」をそれぞれ95%以上にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学調生徒質問紙にて、①「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」で、県・国の調査結果に近づける。</li> <li>・②「教育内容等を保護者に適切に伝えている」を80%以上にする。</li> </ul>
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた環境の下、一人ひとりを大切に授業づくりは必要だと思うが、個々の理解力には今以上寄り添ってほしい。</li> <li>・基礎基本の確実な定着は大切であると思ふ。一方、さらに学びたい生徒に向けた個別最適な学びの環境づくりも必要になってくると思ふ。</li> <li>・不登校生徒対応が重点目標に含まれているのは良い。</li> <li>・生徒指導と学習は分けて考えるのではなく、授業を通して生徒指導も行うことが大切だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・100%にする方がいいのは？</li> <li>・生徒会の挨拶ウイークに育友会の挨拶運動の活動に参加した。ほとんどの生徒が挨拶を返してくれる。</li> <li>・情報モラル教育については、内容を更新しながら、これから力を入れていかなければいけないものだと思う。</li> <li>・最近ネットを通してのいじめが多いので、情報モラル教育の充実はしっかりと取り組んでいただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラルの学習として出前授業をもっと利用したらいいのではと思う。</li> <li>・生徒の幸せのために、心も育てる性教育は大切と思う。</li> <li>・日本の「性教育」は世界と比べて遅れているそうなので、重点的に取り組むことは良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3小学校との交流を年に数回開催しており、個々の不安の解消になればうれしい。できれば、規模をもう少し大きくしてみてもどうか。</li> <li>・出前授業「未来スクール」について、機会があれば教えていただきたい。</li> <li>・小学校3校との連携については、さらに重点的に取り組んでみるのも大切だと思う。</li> </ul>
取組状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業改善の工夫、SSRの学習環境充実には必須になってくると思ふ。どのように取り組んでいるのか教えていただき参考にしたい。</li> <li>・朝学朝読は、朝から落ち着いた環境を作り、学習に向かう姿勢を確立するためには、大変意義のある取組だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会活動について、あいさつ運動のほかにもどのようなことをしているのかわかりたい。</li> <li>・「いじめなくそうデー」に朝学活で行う取り組みについても教えていただきたい。</li> <li>・生徒会中心とした挨拶運動はとても良いと思ふ。同様に、いじめなくそうデーも生徒会で取り組めるものもあってもよいと思ふ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の習慣がある生徒とない生徒の二極化が進むであろうこれからは、体力向上に向けた取り組みにも工夫が必要になると思ふ。</li> <li>・朝食をとる習慣については、生徒自身の意識改善と、家庭の協力が必要だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事に地域の方を招待するのは、大変なこともあるが、学校や生徒を知ってもらうとても良い機会だと思う。</li> <li>・学校の様子を地域に発信することは重要だと思う。</li> </ul>
取組の適切さの検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当するアンケートも7～8割肯定で良いと思ふ。「そう思わない」等の少数にも配慮を。</li> <li>・SSRの活用状況・効果と課題などを教えていただきたい。</li> <li>・わかる授業については、生徒アンケートからでも検証できると思ふ(今年だと、「授業がわかりやすい」という質問で、肯定的な回答は81.8%)ので、そちらにしても良いのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な情報が飛び交う中、生徒は「間違った情報」の判別ができるようになって欲しい。</li> <li>・「学校が楽しくない」6.9%へも寄り添った対応を。</li> <li>・指標アンケート結果について、①は指標に達していないが、②③とも、生徒と関わる先生方の努力を感じられる。</li> <li>・学校が楽しいと思ふ生徒が、90%を超えているので、学校が良好な状況であることが伺える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報モラルの授業も行っていると思ふが、外部の力も利用して、興味を引き出し興味を示す方法を取り入れてほしい。</li> <li>・指標アンケート結果について、指標には達していなかったが、中学生としてかなり健闘していると思ふ。</li> <li>・学校の決まりが守られていると思ふ生徒の割合が指標の95%に達していないが、ほぼ達成できている状況なので素晴らしいと思ふ。ここからも、学校が良好な状況であることが伺える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果では、約7割だが、中学生の思春期では難しい面もある。保護者(両親)だけでなく、兄弟、祖父母等全体での取り組みを行いたい。</li> <li>・LINEスクールが導入され、教育委員会等から保護者へ直接お知らせが送れるのは便利である。</li> <li>・「教育内容を保護者に適切に伝えている」が8割を超えていることは素晴らしい。学校の努力の賜物である。</li> </ul>
改善次年度に向けた意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭学習予定着や放課後、先生へ質問し易い環境に。</li> <li>・上記に触れた少数の生徒を拾い教ってほしい。学校に来れない生徒を含め、全体の底上げを。</li> <li>・読書時間・読書量の減少と読解力の低下は小学生でも痛感している。読書の推奨に中学校でどのような取り組みができるのかわかりたい。</li> <li>・SSR(ステップルーム)の取組は他校の手本となる内容なので、ぜひ充実させていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SSRの活用幅を広げたい。</li> <li>・「いじめ」「いじり」相手の捉え方の違いで、嫌な思いをすることも。小さな問題を見逃さないでほしい。</li> <li>・いじめ、不登校は今後も取り組むをお願いしたい。同時に保護者、家族、地域全体での取り組みも必要では。</li> <li>・大人が気づきにくいSNS上のいじめに対して、学校ができることには限界があると思ふが、避けては通れない問題であると思ふ。</li> <li>・いじめに対する取組は、日頃から子供をしっかり見取ることが未然防止に繋がると思ふ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育計画に具体例を載せ、避難訓練3回を目指す。</li> <li>・「朝食をとる」「挨拶する」等基本的なことを当然できるようになって欲しい。</li> <li>・外部の方への依頼、また、保護者も参加可能な出前授業にすれば、親子ですべて親子で話す機会が作れる。</li> <li>・いのちを大切に性教育の充実実は、難しいでしょうが素晴らしいと思ふ。</li> <li>・SNSのトラブルは、生徒本人のみならず、家庭の協力も必要だと思ふので、保護者とともに、親子で学習する機会を設けてもよいと思ふ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校HPの更新を。</li> <li>・小学校だけでなく、保育園老人ホーム、企業との連携を大切に、自分の地域をもっと知って欲しい。</li> <li>・家庭との連携引継ぎを大切にしたい。</li> <li>・育友会独自の情報発信サイト開設発信してほしい。</li> <li>・保護者への連絡周知手段はLINEスクールが導入され容易になったが、地域の方へのお知らせやふれあいの機会づくりが難しいのが課題であると思ふ。</li> <li>・教育活動の様子を伝える手段の1つとしてHPがあると思ふが、もう少し更新しても良いのではなか。</li> </ul>

## 3 その他のご意見

・先生方の取り組みや指導、いつも感謝しています。引き続きよろしくをお願いします。  
 ・アンケートの少数意見(否定意見)にも、目を向けた対応をお願いしたい。学校だけでなく私たち委員も全力で取り組みます。  
 ・体育館の空調設備が整えられ、教育環境が良くなってきていることは良いことである。次年度は中学校給食も始まり、より一層教育環境の改善が進み、さらに落ち着いた学校になることが期待できる。